

## 生活支援を考える部会 報告

### ● 本専門部会の活動の要約

令和5年度、本専門部会は市内にある指定特定相談支援事業所4カ所（サポート（狛江市社会福祉協議会）・みずき（足立邦栄会）・地域生活支援センターリヒト（さつき会）から2～3名、狛江市福祉保健部福祉相談課相談支援係から1名、狛江市児童発達支援センター（雲柱社）より1名参加し、月2回（実施日は原則第一・第三木曜日の10:00-12:00）の頻度で実施した。狛江市児童発達支援センターからは、月に1回のみの参加となっている。

本専門部会は、相談支援事業所連絡会と同日に連続して実施しており、前半30分程度を「相談支援事業所連絡会」として情報共有を行い、その後、専門部会を実施している。会議時間は全体で2時間ほどである。

### ● 専門部会開催状況

期間：令和5年7月6日～11月16日（全10回）

1. 7月6日：支援困難な障害児がいる家庭が地域で暮らしていくために（2）

（事例提出：みずき・司会：リヒト・グラフィック：サポート）

2. 7月20日：支援困難な障害児がいる家庭が地域で暮らしていくために（3）

3. 8月3日：支援困難な障害児がいる家庭が地域で暮らしていくために（4）

4. 8月17日：支援困難な障害児がいる家庭が地域で暮らしていくために（5）
5. 9月7日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（1）  
（事例提出：サポート・司会：みずき・グラフィック：リヒト）
6. 9月21日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（2）
7. 10月5日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（3）
8. 10月19日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（4）
9. 11月2日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（5）
10. 11月16日：知的障がい者が使いやすい社会資源と家族のレスパイト（6終）

### ● 専門部会今後の開催予定

- (1) 12月7日・12月21日・2024年1月11日・1月18日・2月1日

（事例提出：リヒト・司会：サポート・グラフィック：みずき）

- (2) 2月25日・3月7日・3月21日・4月4日・4月18日

（事例提出：みずき・司会：リヒト・グラフィック：サポート）

### ● 2023（令和5）年度 自立支援協議会研修企画

別紙「企画書」参照

・実施予定日：2024（令和6）年2月13日（火）13:30-17:00

・場所：狛江市役所 4階特別会議室

- ・内容：野中式事例検討の実践方法 ～ファシリテーションを学び現場で活かすために～

研修対象者：相談支援専門員・狛江市内の障害福祉サービス事業所職員・行政職員・地域包括支援センターで障害分野と連携した経験のある職員等

## ■ 相談支援事業所連絡会の活動

### ● 事例検討会

- ・原則第3木曜日の18時より事例検討会を実施している。

実績：

6月15日：参加者7名      7月20日：流会      8月17日：参加者6名

9月21日：参加者6名（子ども部会の方が参加）

10月19日：参加者7名      11月16日：参加者7名

### ● 東京都相談支援従事者研修への協力

東京都が主催する相談支援専門員を養成する研修について、新カリキュラムとなった2020（令和2）年度より、「地域における実習」が組み込まれることになった。

これまでも、事業所連絡会相談支援部会として「実習拠点機関」に協力をしてきた。狛江市内在勤で主任相談支援専門員を有している3名の相談支援専門員が実習

のお手伝いをしている。（狛江市内で主任相談支援専門員は3名おり、森田純司（サポート）・今村まゆら（リヒト）・東貴宏（リヒト）である）

今年度は、相談支援従事者現任研修参加者2名に対して、主任相談支援専門員がスーパーバイザーとして協力した。現在行われている相談支援従事者初任者研修に、3名参加しており、主任相談支援専門員3名がスーパーバイザーとして協力する予定である。